

令和4年度事業報告

(自 令和4年4月1日 至 令和5年3月31日)

甲、庶務に関する事項

1. 総会

(1) 第72回通常総会

令和4年6月24日に都内の中野サンプラザで開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- 第1号報告 令和3年度事業報告の件
- 第2号報告 公益目的支出計画実施報告の件
- 第3号報告 令和4年度事業計画の件
- 第4号報告 令和4年度収支予算の件

II 提出議案

- 第1号議案 令和3年度収支決算報告承認の件
- 第2号議案 令和4年度会費徴収方法承認の件
- 第3号議案 令和4年度役員報酬承認の件
- 第4号議案 任期満了に伴う役員改選の件
- 第5号議案 付帯決議の件

2. 理事会

(1) 第311回理事会

令和4年6月3日にウェブにより開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- (1) 社員補欠選挙当選者の報告
- (2) 令和3年度国等補助事業の概況

II 協議事項

- (1) 令和3年度事業報告
- (2) 令和3年度収支決算報告
- (3) 令和4年度収支補正予算(支局)
- (4) 任期満了に伴う役員候補者の推薦
- (5) 第72回通常総会の招集及び付議事項
- (6) 遺伝子型調査に関する取扱要項等の一部改正
- (7) 第16回全日本ホルスタイン共進会
- (8) テレワーク就業規則の制定
- (9) 今後の行事日程

(2) 第 312 回理事会

令和 4 年 6 月 24 日午前中に都内の中野サンプラザで開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- (1) 令和 3 年度登録委員並びに支部・承認団体の表彰
- (2) 令和 3 年度審査成績並びに検定成績優秀牛群等の表彰

II 協議事項

- (1) 第 72 回通常総会付議事項

(3) 第 313 回理事会

令和 4 年 6 月 24 日午後に都内の中野サンプラザで開催し、次の事項を議決した。

I 協議事項

- (1) 会長、副会長、専務理事の選任
- (2) 顧問・相談役の選任
- (3) 選挙管理委員の選任
- (4) 第 16 回全共企画委員会委員の選任
- (5) 役員退任に伴う慰労金・報酬金の支出
- (6) 今後の行事日程

(4) 第 314 回理事会

令和 4 年 7 月 27 日にウェブにより開催し、次の事項を議決した。

I 報告・協議事項

1. 第 16 回全日本ホルスタイン共進会
- (1) 経過報告
- (2) 熊本県、宮崎県の状況報告
- (3) 全共企画委員会の第 5 回検討会の報告
- (4) 北海道開催の検討

(5) 第 315 回理事会

令和 4 年 8 月 29 日にウェブにより開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- (1) 第 16 回全共に係る北海道からの受諾

II 協議事項

- (1) 第 16 回全共規則の制定
- (2) 第 16 回全共付帯行事
- (3) 第 16 回全共企画委員会の解散

(6) 第316回理事会

令和4年11月18日に都内の中野サンプラザで開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- (1) 令和4年度中間事業概況
- (2) 令和4年度中間決算報告
- (3) 令和4年度中間監査報告
- (4) 社員補欠選挙当選者の報告
- (5) 令和4年度登録委員研修会並びに登録事務担当者会議の概要
- (6) 令和4年度国等補助事業の実施状況
- (7) 乳用牛改良推進協議会関係
- (8) 世界ホルスタインフリージアン連盟関係

II 協議事項

- (1) 任期満了に伴う社員選挙の実施
- (2) 遺伝子型調査に関する取扱要項等の改正
- (3) 第16回全日本ホルスタイン共進会規則の改正
- (4) 今後の行事日程

(7) 第317回理事会

令和5年3月17日に都内の中野サンプラザで開催し、次の事項を議決した。

I 報告事項

- (1) 令和4年度中間事業概況
- (2) 令和4年度社員会議・冬期登録事務担当者会議の概要
- (3) 令和4年度国等の補助事業実施状況
- (4) 第10回全日本ブラックアンドホワイトショウ開催
- (5) 家畜改良関係会議の概要

II 協議事項

- (1) 令和5年度事業計画
- (2) 令和5年度収支予算
- (3) 役員報酬の支出
- (4) 社員選挙に係る都道府県別社員定数
- (5) 第16回全日本ホルスタイン共進会規則の改正
- (6) 職員賃金規程の一部改正
- (7) 今後の行事日程

3. 監査会

令和4年4月22日に監事3名並びに事務局で北海道支局を訪問し、支局業務に係る会計監査を実施した。また、5月11日には本会会議室において公認会計士による外部

支局長				0	1	1	1	1	1
技師	9			9	21	2	4	19	28
主事	9	1		10					10
参与・嘱託	1			1					2
事務取扱	1		1	0	21	4	3	22	23
合計	20	1	1	20	43	7	8	42	64

8. 登録委員

種別	任命 委嘱	解職 解嘱	令和5年 3月末現在	備考
総務委員			2名	
審査委員		3	17名	
検定委員	124	176	1,600名	
計	124名	179名	1,619名	

9. 支部の設置

令和5年3月末日現在の支部の設置状況は次のとおり。

秋田県支部（S35.4.1～）

山形県支部（S34.7.1～）

京都府支部（S42.4.1～）

（附）支部・承認団体一覧

区分		都道府県
支部	3	秋田、山形、京都
承認団体	44	
ホルスタイン協会	(3)	宮城、静岡、奈良
酪農協連、酪農農協連	(7)	茨城、千葉、神奈川、新潟、愛媛、長崎、熊本
経済農協連	(1)	宮崎
全農	(2)	青森、長野
農協	(4)	北海道、島根、香川、佐賀
酪農協、酪農農協	(14)	福島、栃木、東京、石川、愛知、三重、兵庫、鳥取、岡山、広島、徳島、福岡、大分、鹿児島
畜産農協	(1)	大阪
家畜改良協会	(3)	山梨、和歌山、沖縄
畜産会	(2)	埼玉、高知
畜産協会	(4)	岩手、群馬、福井、岐阜
畜産振興協会	(3)	富山、滋賀、山口
合計	47	

乙、業務に関する事項

1. 血統登録、証明申込

(1) 主な登録申込頭・件数

令和4年度の主な申込頭数・件数は次のとおり。

1) 血統登録

種別	本局		支局		合計	
申込頭数(雌)	41,384	頭	174,926	頭	216,310	頭
〃(雄)	143	頭	265	頭	408	頭
計	41,527	頭	175,191	頭	216,718	頭
(前年度実績比)	91.5	%	95.8	%	94.8	%
予算	44,035	頭	174,000	頭	218,035	頭
(予算比)	94.3	%	100.7	%	99.4	%
登録頭数(雌)	41,955	頭	174,926	頭	216,881	頭
〃(雄)	145	頭	265	頭	410	頭
計	42,100	頭	175,191	頭	217,291	頭

2) 移動証明

種別	本局		支局		合計	
申込件数	2,892	件	1,531	件	4,423	件
(前年度実績比)	91.0	%	104.0	%	95.1	%
予算	2,910	件	1,600	件	4,510	件
(予算比)	99.4	%	95.7	%	98.1	%
証明件数	2,972	件	1,531	件	4,503	件

3) 審査成績証明

種別	本局		支局		合計	
牛群審査(雌)	7,263	頭	12,357	頭	19,620	頭
〃(戸数)	614	戸	979	戸	1,593	戸
個体審査(雌)	408	頭	900	頭	1,308	頭
〃(雄)	4	頭	6	頭	10	頭
計	7,675	頭	13,263	頭	20,938	頭
(前年度実績比)	85.3	%	96.9	%	92.2	%
予算	9,010	頭	15,030	頭	24,040	頭
(予算比)	85.2	%	88.2	%	87.1	%
証明頭数						
牛群審査(雌)、 体型調査	16,483	頭	26,948	頭	43,431	頭
個体審査(雌)	393	頭	512	頭	905	頭
〃(雄)	4	頭	6	頭	10	頭
計	16,880	頭	27,466	頭	44,346	頭

4) 検定成績証明

種別	本局		支局		合計	
牛群一括検定	4,269	件	71,018	件	75,287	件
〃 (戸数)	96	戸	727	戸	823	戸
個体検定	127	件	88	件	215	件
計	4,396	件	71,106	件	75,502	件
(前年度実績比)	105.1	%	99.4	%	99.7	%
予算	4,160	件	66,265	件	70,425	件
(予算比)	105.7	%	107.3	%	107.2	%
証明件数	4,476	件	70,513	件	74,989	件

5) 再交付・更正・書換申込、E T事務取扱件数

種別	本局		支局		合計	
再交付	219	件	1,097	件	1,316	件
更正・書換	112	件	223	件	335	件
E T事務取扱	1,309	件	2,293	件	3,602	件

6) 血統能力証明

種別	本局		支局		合計	
証明件数	396	件	4,740	件	5,136	件

7) 遺伝子型証明

申込件数

種別	本局		支局		合計	
雄牛の遺伝子型判定	177	件	267	件	444	件
E T生産牛の親子判定	1,252	件	2,115	件	3,367	件
父母牛の判定	541	件	2,071	件	2,612	件
卵性の判定	0	件	0	件	0	件
フリーマーチンの判定	164	件	263	件	427	件
遺伝的同一性の判定	0	件	96	件	96	件
採血を伴わない判定	59	件	151	件	210	件
CVM判定	0	件	3	件	3	件
BLAD判定	0	件	3	件	3	件
RED因子検査	2	件	4	件	6	件
単蹄検査	0	件	1	件	1	件
ブラキスパイナ検査	128	件	271	件	399	件
CDの判定	130	件	271	件	401	件
BLAD CVM 単蹄の同時判定	126	件	269	件	395	件
X TチップSNP検査	1,552	件	3,932	件	5,484	件
胚致死性遺伝子7種類	99	件	167	件	266	件

SNP 遺伝子型による親子判定	5 件	0 件	5 件
無角の判定	0 件	2 件	2 件
計	4,235 件	9,886 件	14,121 件

8) 選 奨 (生涯検定牛)

種 別	本 局		支 局		合 計	
金	93	頭	1,468	頭	1,561	頭
銀	142	頭	2,648	頭	2,790	頭
銅	412	頭	8,402	頭	8,814	頭
計	647	頭	12,518	頭	13,165	頭

2. 登録、育種改良のための情報収集、調査研究及び情報提供

(1) 登録、育種改良のための情報提供

- 1) 蓄積された血統登録データ等による「近交情報システムWeb」や牛群検定農家向けの「登録情報活用システム(R I U S)」、体型審査受検農家への直近の牛群遺伝改良情報や近交回避情報の還元努めた。
- 2) 高得点牛や牛群検定高記録、生涯検定記録、種雄牛及び雌牛のゲノミック遺伝評価値について、本会ホームページや機関誌等を通じて広く情報提供を行った。なお、令和4年8月からSNP検査実施牛に対して、ウェブ上で「無角」のハプロタイプ情報を提供した。また、12月からホームページをリニューアルした。
- 3) 自動登録同時SNP検査実施農家に対して、直近のゲノミック評価値を掲載した牛群内遺伝情報の提供に加えて、令和4年度からはウェブ上で、牛群全体や個々の牛の改良状況を分かりやすくグラフ化した内容で提供開始した。

(2) 調査及び研究事項

- 1) 日本中央競馬会の畜産振興事業で実施している「乳用牛生産性長命連産性の遺伝改良研究事業」では、疾病データの収集分析とSNP情報等を活用して「耐病性指数」を作成し、前回事業で開発した「体のサイズ指数」や「肢蹄指数」と併せて、総合指数(NTP)や長命連産効果の見直しを行った。なお、本事業の最終年度にあたり、事業実績報告書とリーフレットを作成し、関係方面に配付した。
- 2) 乳用牛群検定全国協議会事業のうち、後代検定事業に必要な初産検定牛(後代検定材料娘牛及び同期牛)の体型データを収集し、同協議会に提供した。併せて体型調査農家に対して情報還元を行った。
- 3) 乳用牛群検定全国協議会事業のうち、(独)家畜改良センターが行う泌乳能力及び体型の遺伝評価に必要な血縁ファイルを作成し、同協議会に提供した。

- 4) 乳用牛群検定全国協議会事業のうち、搾乳ロボットに関連した体型形質データ等を集し、併せて搾乳ロボット適合性指数等の開発作業を行った。
 - 5) 乳用牛群検定全国協議会事業のうち、ホルスタインの改良に必要な雄牛選定並びに雌牛選定のためのSNP検査を行った。
 - 6) (一社)家畜改良事業団から委託を受け、SNPデータによる血縁矛盾調査並びにゲノミック評価手法の開発・検証を行った。
 - 7) (一社)家畜改良事業団から委託を受け、「乳用種雄牛後代検定事業」に必要な候補種雄牛に係る近交回避資料と父母牛の能力調書を作成し、同事業団に提供した。
- (3) 家畜改良関係5団体で構成される「乳用牛改良推進協議会」に参加して、わが国乳牛改良の円滑な推進に必要な調査・技術開発とその実用化を進めた。令和4年度の新たな取組みとして、8月からロボット搾乳適合性に関連した「乳房の傾斜」の遺伝的能力評価を開始した。
- (4) 世界ホルスタイン・フリージアン連盟(WHFF)会議への出席
- 1) 令和4年9月21、22日にスイスでWHFFの世界審査委員ワークショップが開催され、世界28か国から50名の体型審査委員・統計専門家が出席し、日ホから國行事業部長が出席した。理論的セッションでは各国の線形評価値の表型相関比較や「鋭角性」の英名変更等が協議された。また、実践的セッションでは2つの農場で供試牛40頭を用いて、線形スコアによる目合わせとディスカッションが行われた。
 - 2) 令和4年10月22日にイタリアでWHFFの第49回評議員会が開催され、令和5年11月にフランスで第16回世界ホルスタイン会議を開催することが決定された。また、体型審査ワーキンググループからの体型審査に関する勧告の承認、新しい遺伝性疾患BLIRDの知見、各国の現況報告等が行われた。

3. 登録、審査に関する研修会、講習会及び共進会の開催

(1) 登録委員研修会の開催

例年はブロック単位で現地開催している登録委員研修会は、新型コロナウイルス感染症の新規感染者数がまだ多いことから、令和4年8月25日及び9月2日にウェブで開催した。参加者数は34都道府県の登録委員並びに支部・承認団体担当者等延べ225名。研修では登録の意義と必要性、正しい登録を行うための注意点等について説明し質疑応答を行った。

(2) 支部・承認団体登録事務担当者会議等の開催

登録事務の円滑な遂行を図るため、支部・承認団体登録事務担当者会議を令和4年9月7日及び令和5年1月30日にそれぞれウェブで開催した。そのほか、各県からの要

請に応じて、各県共進会への審査委員派遣や、県単の登録関係講習会の講師としてウェブ等で出席した。

(3) 第16回全日本ホルスタイン共進会の開催決定

- 1) 第16回全日本ホルスタイン共進会に関して、令和3年5月に全共企画委員会を設置して以来、計6回の検討会開催と開催候補地への打診を行ってきた結果、都府県で全共開催を引き受ける所がないと判断し、令和4年7月開催の第314回理事会に、北海道での開催引受けを要請することを提案し承認を得た。
- 2) 本会は同日、北海道ホルスタイン農協に対して第16回全共の北海道開催引受けを要請し、7月29日付けで承諾の回答を得た。第16回全共は、令和7年10月25、26日の2日間、北海道勇払郡安平町の北海道ホルスタイン共進会場で開催することになった。
- 3) 第16回全共の開催時期・場所が決定したことにより、令和4年9月2日をもって第16回全共企画委員会を解散し、今後は本支局で開催準備を進めていくこととした。
- 4) これまでの第16回全共企画委員会検討会の開催状況を列記する。
 - 第1回検討会（令 03.05.25）：企画委員会の設置、第16回全共と開催候補地の選定
 - 第2回検討会（令 03.12.21）：第16回全共開催時期と共進会規則骨子、経費試算
 - 第3回検討会（令 04.03.15）：経過報告、開催候補地への要請・打診の報告
 - 第4回検討会（令 04.05.13）：出品規模と開催方法、経費試算、付帯行事
 - 第5回検討会（令 04.07.27）：開催候補地打診の報告、北海道開催の要請検討
 - 第6回検討会（令 04.08.16）：北海道開催受諾の報告、共進会規則の検討

(4) 内部審査研究会の開催

毎年9月に北海道で開催している中央審査研究会は、なお新型コロナウイルス感染症の感染防止の理由から、本年度も開催を中止した。一方、本支局の審査委員の審査技術の向上を図るため、令和4年9月15、16日に北海道江別市の酪農学園大学附属農場で内部審査研究会を、また、9月29、30日には北海道内の農場を借用して、高得点牛の審査研究会を開催した。

4. 機関誌の発行及び図書等の出版

(1) 機関誌の発行

本会機関誌「全酪新報・日本ホル協特集号」を令和4年7月20日、9月20日、令和5年1月20日、3月20日の年4回発行し、会員及び登録委員、その他関係者に送付した。また、全酪新報の1月1日号と毎月20日号の「ホルスタイン牛の広場」に改良関連記事を提供した。

(2) 「登録委員だより」等の発行

登録取扱事務の連絡徹底と、乳牛改良等の現場で必要な情報を提供するため、「登録委員だより」を発行して、支部・承認団体を通じて登録委員に配付した。また、「ホルスタイン登録の手引き」「自動登録マニュアル」「ホルスタインの見方」「線形評価法」等の冊子と「2023年ホルスタイン手帳」を作成し、関係者に配布した。

5. その他協会の目的を達成するために必要な事業

(1) 支部・承認団体の表彰

登録推進対策の一環として、会員拡大推進、自動登録普及推進、血統登録普及推進、審査普及推進の各表彰要領に基づき、対象となる支部・承認団体6部門計延べ48団体を表彰した。

(2) 登録委員の表彰

登録委員に対する表彰要領に基づき、登録の普及推進と正確性の向上に貢献したと認められた登録委員25都県61名を表彰した。

(3) 審査成績優秀牛群の表彰

ホルスタイン種の改良と酪農経営の安定向上に資するため、審査成績優秀牛群表彰要領に基づき、審査成績優秀牛群30戸を表彰した。

(4) 検定成績優秀牛群並びに優秀牛の表彰

ホルスタイン種の改良と酪農経営の安定向上に資するため、検定成績優秀牛群並びに優秀牛表彰要領に基づき検定成績優秀な10牛群並びに優秀牛4部門32頭を表彰した。

(5) 支部・承認団体に対する助成

支部・承認団体に対して、登録普及に関する助成要項に基づき登録取扱委託手数料、抜取調査委託手数料、登録講習会補助金等を交付した。

(6) 地区共進会への選賞

各地区共進会やB&Wショーに対して、共進会出品優良牛選賞規程に基づき選賞を行った。

(7) ジャージー種牛の登録等事務の受託

日本ジャージー登録協会の委託を受けて、ジャージー種の登録事業を行うとともに、全国ジャージー酪農振興協議会の事務局業務を受託して行った。令和4年度の主な登録申込頭数・件数は次のとおり。

種 別	都府県		北海道		合計	
血統登録（雌）	556	頭	854	頭	1,410	頭
〃（雄）	0	頭	1	頭	1	頭
移動証明	12	件	7	件	19	件
審査成績証明						
牛群審査	83	頭	18	頭	101	頭
個体審査	12	頭	31	頭	43	頭
検定成績証明						
牛群一括	0	件	199	件	199	件
個体検定	0	件	10	件	10	件
再交付・更正・書換	2	件	13	件	15	件
E T事務取扱	9	件	0	件	9	件
遺伝子型調査	14	件	0	件	14	件

（8）全国ホルスタイン改良協議会の事務受託

全国ホルスタイン改良協議会の事務局業務を受託して行った。なお、令和5年4月14～15日に開催する第10回全日本ブラックアンドホワイトショウに向けて、種々準備を行った。

（9）日本ホルスタイン会館の運営

日本ホルスタイン会館の財産価値の維持と有効活用に支障が生じないように、会館の運営に必要な管理・整備に努めた。